

雌牛奴隸セラの
寝取られ調教日誌

R18
ADULT ONLY

S A R A



雌牛奴隸サラの

寝取られ調教日誌

-Preface-

□こんにちは、ねみぎです。

今回も艦これネタで
サラトガ本ということになりました。

艦これ本も通算6冊目、年2冊だから
3年艦これで描いてるわけですね。
目移りするような作品が出てこないのは
良いのか悪いのか。

□毎年のことながら秋イベントから
冬コミまでの時間が少なく、
新規艦ネタで描こうと思うと
デスマーチ確定という……。

筆の早い人がうらやましいですホント。

□表紙を見ての通り、元絵でも大きい
サラのおっぱいを

サラに大きくしちゃおう

というのが今回の趣旨なのですが
皆さん大きいおっぱい好きですよ……ね？

□大きいおっぱい好き！な方はどうぞ本編を
ご覧くださいませ。

ちっぱい好きな方は……

この本で目覚めるのだー!!

提督!

サラ特製ランチを
お持ちしました♪

ん……もう
そんな時間か

ありがとう
サラ君

……これはまた
随分と美味そうな
肉まんだなあ

あんっ♡

おにゅう

もうっ駄目ですよ
サラはもうすぐ
出発なんですから

おお……
そうだった

借用した資材の返済までの
他鎮守府への出向
……すまないね

いえ……
資材が不足したのは
私を救出する作戦のため
ノーブプロブレムです

提督は知らない

……それでは
行ってまいります

決して
知られてはいけない

根西鎮守府

この出向が
事実上—

早くも艶っぽい声か
出てきたじゃないか

ん…

なあ……
サラトガ君

んん…

簡単には屈しないと
言っていたわりには

性奴隷としての身売り
であるというのを—

まむと
きゅ

どうして
こんな……

提督にされるのと
全然違う……っ

はあ…

私が身を差し出す代わりに
取立てを緩和するという
提督には秘密の契約

はあ…

大きな乳は感度が
悪くなるというが

サラトガ君は
随分と敏感なようだ

うそ…私
胸だけで……っ

まさか胸だけで
いったのか？

期限は借用した資材を
完済するまで—



ああ……

ふむ……
面白い

まずはこの淫らな牛乳の
使い方から徹底的に
仕込んでやろうかの

こんなこと……
提督にもしたこと
なかったのに……

雄ミルクを
たっぷり味わえ!!

そら射精るぞ!

その日まで
サラはどんな恥辱にも
耐えて見せます……

まさかパイズリ
でも感じるのか?

びゅ

びゅ

まったく調教し甲斐の
ある淫乱牛乳奴隷だわい

感じて……
なんて……っ

だから提督……早くサラを
迎えに来ててください

奴隷生活
七日目！

んー…んレ

イってなんて…
気持ち良く…なんてっ

やれやれ
強情だのう

あれ以来—
ほぼ監禁状態で昼夜問わず
この男に翻られ続け

ぐふふ…
またイったなり？

胸だけで今日
八回目…

素直に気持ち良いと
言えばよいものを

否応なしに
気づいてしまいます

その証拠にまったく
触れとらん此方まで…

あ…だめっ
今そこ触ら…っ

日に日に性感帯が
開発されていることに

この通りだと
いうのに…なっ!!

性奴隷生活
十日目

はあ……

はあ……

十日も挿入無しで
鬨られ続けたためか

身体の奥の疼きが
治まりません

仕込みは上々……と
いったところか

お前の所有者が誰か
その身体の奥まで
しかと刻み込んでやろう

そら教えた通りに
情けを請うのだ

はい……

この淫らな……めっ雌牛奴隷を
ご主人様の雄チ○ポで
騎けてくだ……さいっ

駄目だと叫ぶ
心とは裏腹に

焦らされ続けた身体は
滅茶苦茶に犯されることを
期待して……

ムキムキ
ドクドク

あ……

ああ……こんな状態で
挿入されたらどんな……っ!!

よかろう……
とくと味わえ!!

あ……
あ……
あ……



ああ……どうか早く
迎えに来て提督

雌牛奴隷の悦び
というものを

このスケベボディの
奥底に
たろっぶり教え込んで
やるからもう!!

でないサラは……
サラは……っ



なっ……こんなの
知らない……っ

提督のより長くて
ぶっ太くて……っ

何日も焦らした
だけあって

良い反応
だのう!

奥までゴリゴリ
……っ♡



一突き……
されるたびに

頭の……中が
真っ白に……っ

だがな……
喜べ雌牛よ



こんなものは
まだまだ序の口

性奴隷生活
十四日目

今までは鬨り弄ばれるばかりでしたが

口淫は大分マシになったのう

そらっ
射精るぞ!!

徐々に性奉仕の技術を仕込まれはじめました

よしよし

どんな命令でも逆らうことはできません

でもこれは契約のため仕方なくやっていること

もっと激しく腰を振れっ
雌牛奴隷の分際で上品ぶっとるな!!

はっ
はい……っ

はあ

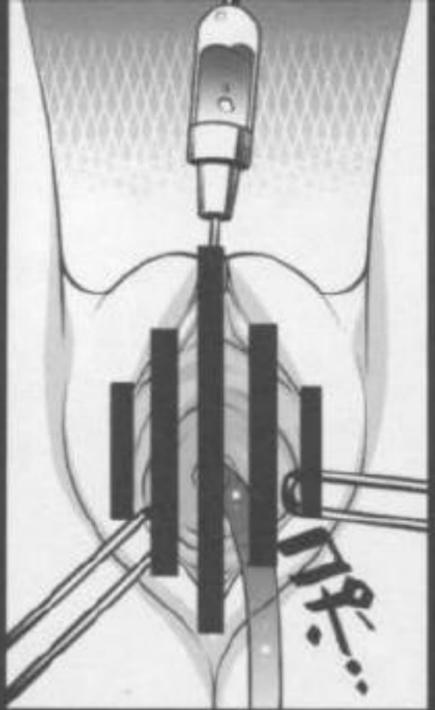
はあ……

申し訳……ありません
ご主人様あ……っ

決して快楽を貪るために
自発的にしているわけでは

特殊な薬品を用いた
近代化改修により

私という存在が
造り変えられて
いきます



全身が性感が数倍に
なったかのように

膣を挿られる度に
暴力的なまでの
快感によって

心まで淫らなモノへ
作り変えられて
いくような……

そして……
おっぱいからは

ああ……私は一体
どうなってしまう
のでしょうか……

提督……
助けて……





今日はこの
鎮守府の皆さんに
お披露目されます

カラッ

これから鎮守府内を回るが
雌牛奴隷のお散歩姿勢は
……わかつとるな？

……はい
ご主人様

カラッ

こんな淫らな姿を
大勢の方に見られて
恥ずかしいはずなのに

なぜでしょう……
頭がぼーっとして
身体の奥が熱くなるのは
提督が飽きれば
俺らも……

ザワ

ザワ

おい
あれ……

おお……

ザワ

特殊な近代化改修を
施された胸に視線が
集まるのを感じます

なんだあの
頭悪そうな乳

ザワ

ザワ

白豚……
いや雌牛か

キツ

サラ君が出向して
一月が経ち—

今日は近況報告という
名目で一度戻って来る

早く元気な姿を見て
安心したいところだ

ウロウロ..

落ち着いて
ください

提督
サラです

おっ入って
くれたまえ

キコッソ

おかえり
サラ……くん？

心此処にあらず
といった表情—

私が似合うと言ったら
好んで着ていた
白の軍服も黒いものに—

サラただ今帰還
しました

……提督？

そして……異常に
大きくなった乳房

サラ君向こうで
一体なにが……

……拒絶
された？

……サラトガさん
他の皆さんにも
顔を見せては？

そっそうだな
行って来るといい

……加賀君
相談がある

はい……

ええ……
わかってます

これは調査する
必要がある—



一時帰還が許可されて
前の鎮守府に
戻ってきました

……ただし提督に
性奴隷化を明かさないと
いう条件付で

提督に不審に
思われてしまった
かしら……

執務室から
声が……

でもせめて
少しだけでも
お話を……

この声……
加賀サン?

一月経って
返済できた資材は0……



正直に教えて
あげたら?

—ああ……

—私はバカだ

薄々気づいていた—
でも認めたくなくて
考えないようにしていた

提督が私などとつくに
見捨てているのだと—

サラトガさんを
買い戻す気
なんて無いって

貴方にはもう
私がいるのだから

キキキキ

グイグイ

性奴隷生活
……もう数える
意味はありませんね

おかえり
サラトガ君

……ふふ
どうした

どれだけ耐えても
終わりなど無く

酷いツラだな

……ください

ぼろ……

サラに帰る場所など
無いのですから――

ふん……？
奴隷の分際で
頼みごととは

ニヤリ……

……まあいい
望みどおりに
してやる

淫らでいびつに開発され
尽くした身体と共に

皆様……どうかこの
雌豚奴隷サラを

へへっ
ようやくか

待ち
くたびれたぜ

だから……もう
いいですよね？

我慢しなくても――

人は集めてやったぞ
さあもう一度
望みを言うがいい

滅茶苦茶に犯して
くださいませ――

心まで快楽に墮ちて
しまっても――

やっと提督の
お許しが出たんだ

お望み通り
ぶっ壊れるまで
犯してやる!!

ズッ!

あー

どうか私を壊して
心を壊してー

楽しかったことも
悲しかったことも

この想いも全て
忘れてしまえば

そう
忘れー

ズッ!



フフ...

なっ
なにを

なに...割り切れん
様子だから
少々手伝って
やろうかとな



もう迷わない
サラは提督を
信じ...!/?

フツ



.....?
反応悪いな

決...
コ...

忘れられるわけ
.....ない



信じるって.....
提督を信じるって
決めたのに

最高にハッピー
になれる
クスリじゃ

はあ

ツク

はあ

ああ.....
嘘そんな



問宮&伊良湖

海外艦では
知らんかな?

不安も悩みも
余計なものは
吹き飛んで



こ...
.....

提督.....
提督.....っ

いや.....っ
忘れたく.....ない

レクニ

おほおほおほ

おひ

おひ

おひ

おひ

おち○ポっ

入れてっ♡

おち○ポっ
早くうっ!!

大した精神力だが
こうなっては
しまいだな

結局クスリまで
使うことにな
るとは……

あとはお前らの
好きにせい

あっ
おち○ポっ

あっ
おち○ポっ



サラ君の出向から
二ヶ月と少しー

ついにあちらの
鎮守府で何が起きて
いるのかを突き止めた

おやこれは
返済の目処が
立ちましたかな？

白々しい……！
あのような
密約は無効だっ
サラ君を
返してくれっ

まさか秘書艦の加賀君も
共謀者で偽の情報を
掴まされていたとは！！

……まあ
いいでしょう

ニヤリ……

処分に困って
送り返すのも一興かと
思っていたところだ

お手洗い

こんな所に……
サラく……!?

あ……
はじめての方ですね

米国産
雌牛便所奴隷
サラです♡

どうぞ……お好きに
お使いください……♡

う……
うわあああああ

MILK
TANK

Fuck
me ↓

五五五
五五五

X P

-Postscript-

□この本、サラさんがほとんど英語を使っているのですが、ねみぎが英語が苦手だから……ではなく英語交じりだと陵辱ネタなのに一気にギャグ臭くなってしまったので意図的に外しました。

今思えば英語を禁止される的な流れを入れればよかったかもしれない……。

□あ、サラのボイスは好きですよ。新妻感あってすごくNTRたくなります。

だから今回NTR要素が入ったわけですね。

□さあ、入稿終わったら艦これ映画見に行こう…。

最後になりますがここまで読んでいただきありがとうございました。

それではまたの機会に。

12月某日 ねみぎ

雌牛奴隷サラの 寝取られ調教日誌

発行：勇者様御一行

発行日：2016/12/31

E-mail:t_nemigi@hotmail.com

印刷：コーシン出版様

2016 WINTER
Yu-sya-sama-Go-ikkou
Presents
Combined Fleet Girls
Fanbook
Featuring...
"Saratoga"

For Adult Only

SARARA